

は 建設防広島

発行所 ☎730-0012

広島市中区上八丁堀8番10号
建設業労働災害防止協会広島県支部
発行人 高見誠一

TEL(082)228-8250
印刷所 広島市西区東観音町3番8号
中外印刷株式会社
TEL(082)291-4646

定価 40円 送料 60円 毎月1回 10日発行 会員の方は会費に「建設防広島」の購読料が含まれています。 6月号

平成26年度

全国安全週間

スローガン

期間/平成26年7月1日～7月7日

「みんなでつなぎ 高まる意識 達成しようゼロ災害」

全国安全週間は、昭和3年にはじめて実施されて以来、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく、第87回目を迎えます。

全国の建設業における労働災害は、長期的には着実に減少してきておりますが、平成24年には増加に転じ、平成25年の死傷災害も増加(0.7%)してしまいました。

その中で、死亡災害は342人(確定値)と前年確定値より大幅に減少(-6.8%)しました。

しかし、広島県内の建設業における労働災害発生状況は、死傷者数366人(確定値)と前年に比べ19人増加し、死亡者数も9人(確定値)と前年(7人)を上回ってしまいました。

死亡災害発生状況では、墜落・転落災害が5件、火災によるものが2件、年齢では60歳以上が6人被災されているのが特徴的です。

昨年からは、厚生労働省「第12次労働災害防止計画」が策定され、建設業対策では、5年間で死亡災害20%減少が目標として示されております。

また、「平成26年度の建設業における労働安全対策の協力要請について」も建設防宛に発出されております。

その中では「墜落・転落災害の防止対策」「鉄骨切断機等による災害の防止対策」が挙げられ、また、「建設工事に従事する労働者に対する安全衛生教育(建設従事者教育)」の一層の実施促進が要請されております。

広島県支部におきましては、「車両系建設機械(解体用)運転技能特例講習のうち第1種・第3種」、「酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習」等の技能講習をはじめ、「新総合工事業者のためのリスクアセスメント研修」、これからの季節に注意していただきたい「熱中症予防指導員研修」等を企画しておりますので、どうぞご受講いただきますようお願いいたします。

人命の重さを改めて認識し、念願である死亡災害ゼロに向かい、全力で取り組んでいかなければなりません。

会員におかれましては、全国安全週間を契機として、店社

と作業所が一体となり、「リスクアセスメントの確実な実施」等、効果的な安全活動の推進に努めていただきますようお願いいたします。

全国安全週間にかかる具体的な取組みは、「平成26年度全国安全週間実施要領」をご参照いただき、準備月間・本週間において、それぞれの実施事項を通して、関係者の安全意識の高揚が図られることを願っております。



目

次

平成26年度(第87回)全国安全週間	1
建設業労働災害協会広島県支部第50回通常総会	2
広島県支部人事異動のお知らせ	4
労働災害発生状況	4
災害事例	5

技能特例講習の受講はお済みですか?	6
車両系建設(解体用)運転技能特例講習 開催のご案内	7
講習・行事コーナー (平成26年6月～平成26年8月分)	8

建設業労働災害防止協会

広島県支部 第50回通常総会

建設業労働災害防止協会広島県支部第50回通常総会を、去る5月23日広島パシフィックホテル（広島市中区）において、開催いたしました。

檜山副支部長の開会挨拶につづいて、ご来賓の河合智則広島労働局長より祝辞をいただいたのち、議事にはいりました。

- 第1号議案 平成25年度事業実施報告承認の件
- 第2号議案 平成25年度収支決算承認の件
- 第3号議案 平成25年度会計監査報告
- 第4号議案 平成26年度交付金分担額（案）承認の件
- 第5号議案 平成26年度事業計画（案）承認の件
- 第6号議案 平成26年度収支予算（案）承認の件
- 第7号議案 平成26年度（第50回）広島県建設業労働災害防止大会を広島市において9月11日開催 承認の件
- 第8号議案 役員改選の件

なお、今回の総会で、欠席された伏見支部長から「本総会をもって支部長を退任し、

後任には檜山副支部長を推挙したい」旨の挨拶状をいただきました。

このご意向を受け、檜山典英氏を支部長とすることについての承認をいただきました。

建災防本部総代会で追認を受けることとなっております。

また、併せて、副支部長を西部、東部、北部から選出することを慣例としておりますので、広島・福山・三次分会長にお願いすることについても承認されました。

以上について審議のうえ、全て原案どおり可決され、議事を終了いたしました。

議事終了後、大西健康安全課長より、「平成26年度労働行政のあらまし」をもとに、労働基準行政の現状と課題について、ご説明をいただき、総会を終了いたしました。

＜平成26年度事業計画（抜粋）＞

1. まえがき

建設業労働災害防止協会は本年、50周年という節目の年を迎えます。

昭和39年に労働災害防止団体法が制定されたことから設立し、当支部も同年発足いたしました。



檜山 副 支 部 長



河合 広 島 労 働 局 長

昭和39年は東京オリンピックが開催されましたが、昨年、2020年の東京オリンピック開催も決定したところです。

このような中、震災復旧・復興工事を筆頭とする公共工事の増加、オリンピック関連施設の建設等が見込まれ、建設業を取り巻く環境の好転がますます期待されております。

しかし、地方においては今だ苦しい状況を脱しておりません。

また、いままでの厳しい環境下での各企業の体力は低下しており、人材不足・資材不足等による労働災害等の増加が懸念されます。

現状を踏まえ、経営首脳者をはじめ組織が一体となって、死亡災害の撲滅、労働災害の減少に向けて、実効ある労働災害防止活動を展開することを目標として活動いたします。

本年度は、国が策定した「第12次労働災害防止計画」に基づき、建災防本部が策定した「建設業の労働災害防止に関する中期計画と今後の展望（第7次建設業5ヵ年計画）」の2年目にあたります。

この「第12次労働災害防止計画」には、具体的な数値目標が明示されております。

第7次中期計画における本年度の展開として、同計画の達成に向け、「平成26年度建設業労働災害防止対策実施事項」が策定されております。

当支部におきましても、「リスクアセスメントの確実な実施と確認」、「建設業労働安全衛生マネジメントシステム（COHSMS）の導入・実施」、「安全衛生教育の一層の推進」、「労働災害防止運動等の推進」等の基本方針にのっとり、

「労働災害防止運動等の推進」等の基本方針にのっとり、

- 1 リスクアセスメントの確実な実施と確認
 - 2 建設業労働安全衛生マネジメントシステム（COHSMS）の導入及び実施の促進
 - 3 各種安全衛生教育の一層の推進
 - 熱中症予防のための教育
 - 酸素欠乏・硫化水素危険作業特別教育
 - 丸のこ等取扱い作業従事者教育
 - 石綿取扱い作業従事者特別教育
 - 斜面掘削工事における土砂崩壊防止対策教育（開始予定）
 - 解体用機械技能特例講習等 各種技能講習
 - リスクアセスメントを取り入れた各種安全衛生教育
 - 建設従事者教育
 - 4 建災防本部が主唱する労働災害防止運動の積極的な推進
 - 三大災害(墜落・転落災害、建設機械・クレーン等災害、崩壊・倒壊災害)の絶滅運動
 - 安全施工サイクル運動
 - リスクアセスメント推進活動
 - 5 「建設業労働災害防止規程」の周知徹底及び遵守
- を重点的に実施することにより、安全衛生意識の啓発高揚を図り、監督官庁等の方針とご指導のもとに、支部・分会が共通認識に立って、労働災害撲滅に向けた以下の事業を効果・効率的に実施するものといたします。



大西健康安全課長



新副支部長（広島・福山・三次分会長）

具体的な事業内容といたしましては

- 1 安全パトロールの実施
- 2 建設工事に従事する労働者に対する安全衛生教育の実施と勧奨
- 3 低層住宅建築工事の災害防止対策の推進
- 4 専門工事業者安全活動等促進事業
- 5 建設業労働安全衛生マネジメントシステム（コスモス）の普及、促進
- 6 職業性疾病予防対策の推進
- 7 集団指導の実施

- 8 各種講習、教育等の計画的な推進を図る。
- 9 広報活動
- 10 安全衛生行事
- 11 会員の加入促進
- 12 関係行政機関並びに労働災害防止団体との連携

を掲げ、かかる事業について総力を挙げて展開することとしております。

本年度も、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

広島県支部人事異動のお知らせ

新		任	
平成26年	4月16日付採用	事務局長	
	5月23日付	専務理事	
		高 見 誠	—

平成25年・26年 建設業における事故の型別労働災害発生状況（労働者死傷病報告による）

広島労働局（平成26年4月末日現在）

事故の型別	墜落	転落	転倒	激突	飛来落下	崩壊倒壊	激突され	はさまれ巻き込まれ	切れこすれ	踏み抜き	高温・低温の物との接	有害物質の接	感電	火災	交通事故	動作の反動	その他	合計
平成25年	(3) 31		9	5	11	4	1	(1) 11	8	0	0	0	0	0	0	2	0	(4) 82
平成26年	35		11	2	11	2	(1) 6	(1) 10	9	1	1	0	0	0	5	2	1	(2) 96

()内は、死亡の内数

平成25年・26年 全産業・建設業・署別労働災害発生状況（労働者死傷病報告による）

広島労働局（平成26年4月末日現在）

監督署別	全 産 業							建 設 業							平成26年 建設業/全産業 (%)		
	平成25年			平成26年				増減数	平成25年			平成26年				増減数	
	死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計	死亡		休業	死傷計	死亡	休業	死傷計				
広島中央	2	213	215	1	207	208	-7	1	27	28	1	28	29	1	13.9		
呉	2	42	44	1	62	63	19	1	5	6	0	9	9	3	14.3		
福山	0	144	144	2	172	174	30	0	13	13	0	23	23	10	13.2		
三原	3	41	44	1	37	38	-6	2	5	7	1	4	5	-2	13.2		
尾道	1	51	52	1	41	42	-10	0	6	6	0	4	4	-2	9.5		
三次	0	40	40	0	69	69	29	0	5	5	0	6	6	1	8.7		
広島北	2	67	69	0	71	71	2	0	12	12	0	12	12	0	16.9		
廿日市	0	59	59	0	58	58	-1	0	5	5	0	8	8	3	13.8		
合計	10	657	667	6	717	723	56	4	78	82	2	94	96	14	13.3		

災害事例

道路改修工事中に熱中症

【災害の概要】

工事の種類：道路建設工事

災害の種類：高温・低温の物との接触

被災者：1人（死亡）

災害発生状況



【災害発生状況】

- 1 この災害は、屋外道路改修工事の作業において熱中症となったものである。
- 2 この会社は、二次下請として道路改修工事のうち路肩部分の補修作業を請負い、災害発生当日は責任者と被災者及び同僚2名の計4名で午前8時30分頃から作業を開始した。
- 3 作業は炎天下、道路の路肩のコンクリート部分をブレーカではがして、2トンダンプトラックに載せて搬出するものである。
- 4 朝から予定の作業が進み午前中に木陰で少し休憩した後、ブレーカのアタッチメントをバケットに取り替える作業を行い、12時から1時まで近くの民家のビニールシートで覆った車庫で昼食した。
- 5 昼食後、被災者は、トラックを運転して同僚1名と共に、コンクリート破片を2回捨てに行き、午後3時30分頃現場に戻った。
- 6 その後、再びトラックに破片を手作業で積み込む作業を開始したが、10分ほど経過した時に被災者がトラックのバックミラー

を掴んでフラフラしているのを責任者が見つけ、声を掛けたが返事が明確にできない状態であった。

- 7 責任者は直ぐに車庫に5分ほど寝かせたが回復する様子がないので、車で病院に移送したが約1時間後に熱中症で死亡した。

【災害発生原因】

- イ 被災者が作業を行っていた場所は、直接日光が照りつける状態であり、当日の最高気温は35.3度（気象台の発表）であったが、道路舗装面からの照り返しもあり、相当の高温になっていたため、熱中症になったものである。
- ロ 前日には、午前と午後の2回は木陰などで休憩を取っていたが、被災当日はトラックでコンクリート破片を捨てに行く作業があり、被災者及び同僚一名以外はその間、手待ち時間となっていたが、被災者は午後の休憩なしで作業を行うことになったこと。
- ハ 被災者は、トラックへの破片の積み込み、及び運転と連続して、常に高温下で作業を行うことになったこと。

【再発防止対策】

- イ 炎天下で作業を行う場合には、適当な間隔で休憩を取ることが必要である。
また、休憩場所は、日陰で風通しの良いところなどを選定し、できればエアコン完備のハウス等を設置することが望ましい。
- ロ 作業場所には、水分、塩分を補給するためスポーツドリンク、塩分等を十分に用意しておき、適宜利用できるようにしておくことが必要である。
- ハ 暑中の作業においては、作業の開始前、作業中等にコミュニケーションを通じて作業者の健康状況を確認し、少しでも不調を訴えた場合は直ぐに作業を中止し、必要な場合には医師の診断を受けさせることも大切である。
- ニ 現場作業責任者の安全衛生教育を実施し、出張作業における安全衛生管理に配慮する必要がある。

鉄骨切断機等を使用して作業を行う事業者の皆様、作業者の皆様へ！

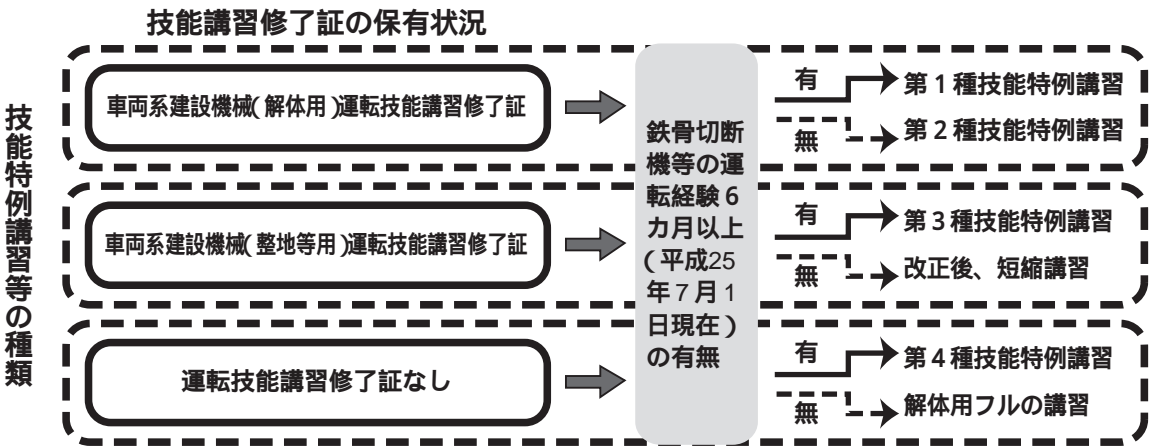
技能特例講習の受講はお済みですか？
 — 猶予措置は平成26年6月30日までです。 —

*3トン以上の鉄骨切断機等の運転の業務に就くことができる者

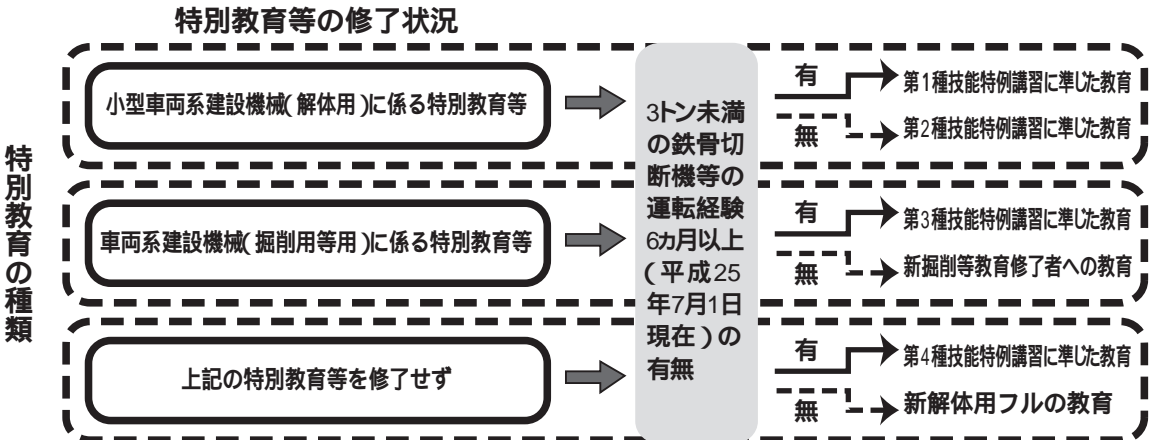
平成25年7月1日時点で、鉄骨切断機等の運転の業務に従事しており、かつ、当該業務に6月以上従事した経験を有する者についても、平成26年7月1日以降は、平成27年6月30日までの間に行われる都道府県労働局長の定める講習（技能特例講習）を修了しないと鉄骨切断機等の運転の業務に就けないこととなりましたので、できるだけ早く受講させてください。

- * また、機体重量3トン未満の鉄骨切断機等の運転には特別教育の補講が必要です。技能特例講習の種類及び特別教育は下記の表をご参照ください。
- * 当支部では、技能特例講習の第1種と第3種を実施しております。対象者・日程等詳しくは建災防広島県支部及び分会にお問い合わせください。

保有している修了証の状況に応じた技能特例講習等の種類は次のとおりです。



修了した特別教育や実務経験の状況に応じた特別教育は次表を参考にしてください。



車両系建設機械(解体用)運転 技能特例講習 開催のご案内

<広島労働局指定番号 第195号>
建設業労働災害防止協会広島県支部
TEL: 082 - 228 - 8250

平成25年7月1日から「鉄骨切断機」、「コンクリート圧砕機」、「解体用つかみ機」が新しく規制の対象になりました。

このため当支部では下記により、新しく規制対象となった3機種(以下新機種という。)のうち、機体重量3t以上を対象とした技能特例講習(平成27年6月末までの間)を実施いたします。

また今後、随時開催を予定し、決まり次第ご案内いたしますので、支部ホームページ等をご覧いただきますようよろしくお願い申し上げます。

記

1. 募集対象者 【第1種技能特例講習】

受講資格

両方の要件を満たす者

改正前の車両系建設機械(解体用)運転技能講習の修了者
平成25年7月1日時点で新機種の運転経験が6か月以上ある者

【第3種技能特例講習】

車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転技能講習の修了者
平成25年7月1日時点で新機種の運転経験が6か月以上ある者

2. 開催日時及び会場等

開催日	時間	会場	定員	受付分会
H26年・6月12日(木)	13:00~17:15	広島北部地域職業訓練センター(三次市)	60名	三次
・6月18日(水)	13:00~17:15	福山土木建築会館(福山市)	80名	福山
・7月14日(月)	13:00~17:15	中特会館(広島市)	80名	広島
・10月20日(月)	13:00~17:15	福山土木建築会館(福山市)	80名	福山
・10月28日(火)	13:00~17:15	中特会館(広島市)	80名	広島
・12月2日(火)	13:00~17:15	福山土木建築会館(福山市)	80名	福山
H27年・1月26日(月)	13:00~17:15	中特会館(広島市)	80名	広島

3. 受講料・テキスト代 (いずれも消費税を含む)

【第1種】 受講料; 4,000円 テキスト; 1,540円

【第3種】 受講料; 5,000円 テキスト; 1,540円

お申し込みは、受講申込書に所有資格の修了証写し・実務経験証明書・写真添付のうえ開催日の5日前までに会場地の分会にご持参ください。

申し込み時又は当日、技能講習修了証原本 [第1種(解体)]・[第3種(整地等)]を必ずご持参ください。

4. その他

・本講習は第1種・第3種を一緒に実施いたします。時間(講義3H 試験1H)・講義内容はすべて第3種のものとなります。受講料及び試験範囲は区別いたしますので、ご了承ください。【筆記用具をご持参ください。】

・受講申込書のご請求ほか、詳細につきましては、建設業労働災害防止協会広島県支部・各担当分会にお問い合わせください。

平成26年度講習計画

(平成26年6月～平成26年8月末までの計画)

建設業労働災害防止協会広島県支部

建設工事に従事する労働者の
ための安全衛生教育
「建設従事者教育」(6時間)
*要請により、随時実施(支部)

作業主任者・運転技能講習の日程

足場の組立て等	実施場所	担当分会	コンクリート造の工作物の解体等	実施場所	担当分会	車両系(解体用)技能特例	実施場所	担当分会
6月24～25日	三原市	三原	7月17～18日	福山市	福山	6月12日	三次市	三次
7月24～25日	福山市	福山				18日	福山市	福山
28～29日	広島市	広島	コンクリート橋架設等	実施場所	担当分会	7月14日	広島市	広島
8月7～8日	尾道市	尾道	8月5～6日	広島市	広島			
型枠支保工の組立て等	実施場所	担当分会	地山の掘削及び土止め支保工	実施場所	担当分会	酸欠・硫化水素危険	実施場所	担当分会
7月8～9日	広島市	広島	6月11～13日	尾道市	尾道	6月27～28・30日	広島市	支部
8月28～29日	呉市	呉	18～20日	広島市	広島			
			24～26日	三次市	三次	木造建物の組立て等	実施場所	担当分会
			7月2～4日	福山市	福山	8月27～28日	広島市	広島

特別教育等の日程

巻上げ機(ウインチ)運転	実施場所	受付分会	低圧電気取扱業務	実施場所	受付分会	自由研削砥石取替え等業務	実施場所	受付分会
8月21日	広島市	広島	7月24日	呉市	呉	6月25日	広島市	広島
			8月21日	福山市	福山	7月10日	福山市	福山
丸のこ取扱い作業	実施場所	受付分会	アーク溶接等業務	実施場所	受付分会	振動工具取扱作業	実施場所	受付分会
6月16日	福山市	福山	6月12～13日	福山市	福山	8月4日	福山市	福山

統括・職長等各種教育の日程

職長・安全衛生責任者教育	実施場所	受付分会	現場管理者統括管理	実施場所	受付分会	熱中症予防指導員研修	実施場所	受付分会
6月19～20日	呉市	呉	6月11日	呉市	呉	6月13日	広島市	広島
7月30～31日	広島市	広島	7月10日	尾道市	尾道	24日	福山市	福山
						7月2日	広島市	広島
新総合工事業者のリスクアセスメント	実施場所	受付分会	足場能力向上教育・足場点検実務者研修	実施場所	受付分会			
6月26日	広島市	広島	6月12日	広島市	広島	車両系(整地等)運転業務従事者教育	実施場所	受付分会
			8月6日	呉市	呉	7月15日	三次市	三次
安全衛生推進者教育	実施場所	受付分会						
8月19日	福山市	福山						
28日	尾道市	尾道						

*詳細につきましては、支部及び各分会にお問い合わせください。
なお、定員に満たない場合は中止、または、延期する場合があります。

建災防広島県支部 (082) 228 - 8250

広島県支部各分会

広島分会 (082) 228 - 8252
呉分会 (0823) 22 - 6886
福山分会 (084) 924 - 4320

三原分会 (0848) 63 - 9920
尾道分会 (0848) 22 - 8918

三次分会 (0824) 62 - 4391
廿日市分会 (0829) 31 - 0196

ホームページアドレス

建災防広島県支部 <http://www.jcosh-hiroshima.jp/>
建災防広島県支部広島分会 <http://www16.ocn.ne.jp/~hirobus/>
建災防広島県支部福山分会 <http://www4.ocn.ne.jp/~fukubun/>
建災防広島県支部三次分会 <http://ww7.enjoy.ne.jp/~khm62/>